

① ^{ぶん}文を^よ読みながら「さ・し・す・せ・そ」に○（まる）をつけましょう。

どらえもんは、ふじこえふふじおさんによるにっぽんのまんがです。

みらいからやってきたねこがたるぼっとのどらえもんと、のびたくんといっしょにさまざまなぼうけんをしていきます。

どらえもんのぽけっとからだすさまざまなひみつのどうぐで、のびたくんにふりかかったさいなんを、いちじてきにかいけつしますが、どうぐをむやみにつかいつづけたけっか、しっぺがえしをうけてしまいます。

どらえもんのみりよくは、みらいのぎじゅつとゆうじょう、ぼうけん、わらいがくみあわさった、ものがたりにあります。

② それぞれの^{かな}仮名^{かず}の数を^{かぞ}えて、^{すうじ}数字^かを書きましょう。

さ	し	す	せ	そ
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ ^{なに}何^かについて^{ぶん}書かれた文^{おし}でしたか？^か教えてください。



..... 折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その2 - さ行編

答え ② さ：5 し：6 す：6 せ：0 そ：0

③ ドラえもんについて書かれた文。など